千葉市
CHIBA CITY

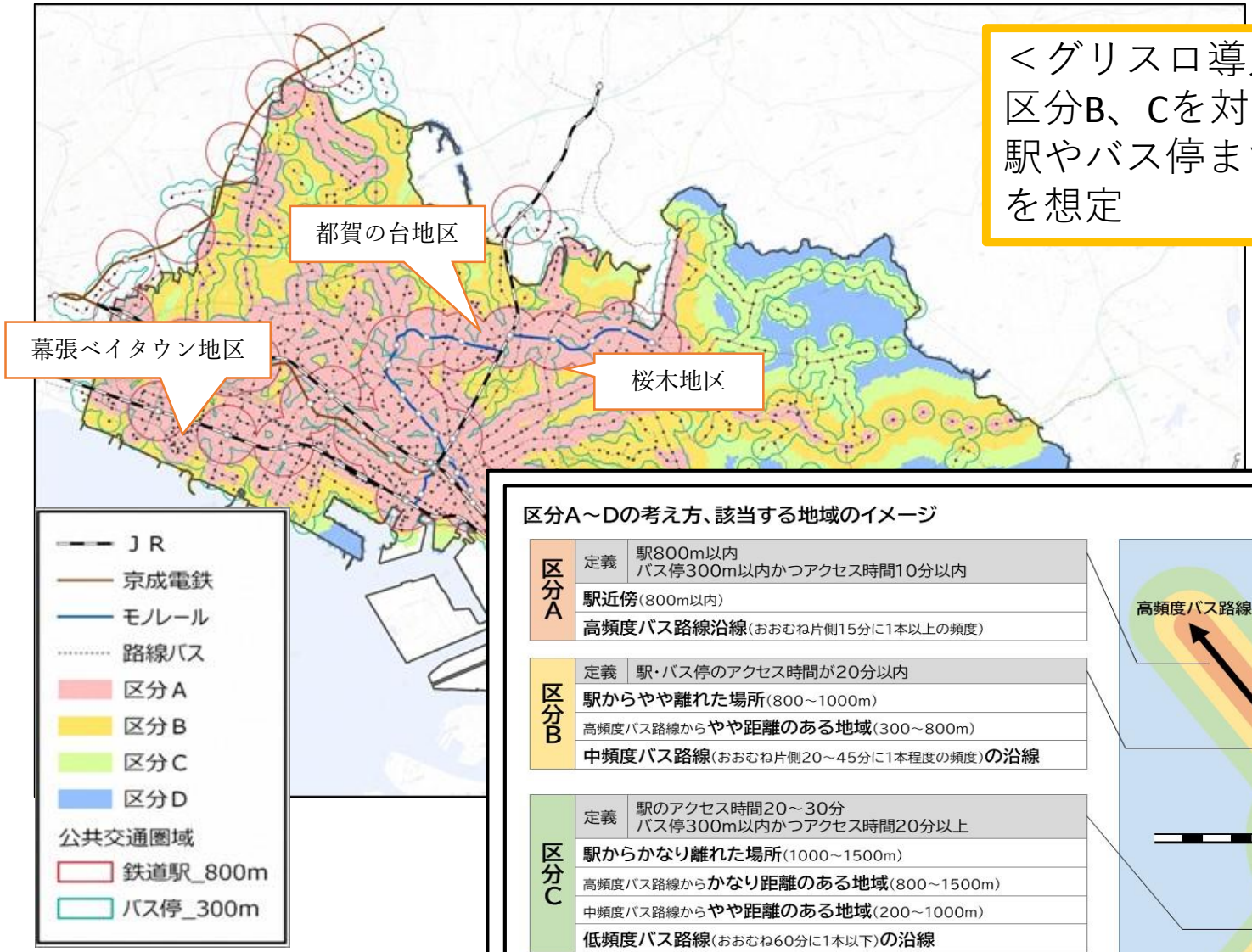
資料１

グリーンスローモビリティ
～これまでの取組み～

【目次】

１　グリスロの導入想定地区と考え方
２　R2年度桜木地区における実証調査について
３　令和4年度短期実証調査の概要
４　現在の取組み（中長期実証調査の取組み）
５　本格運行に向けたスケジュール

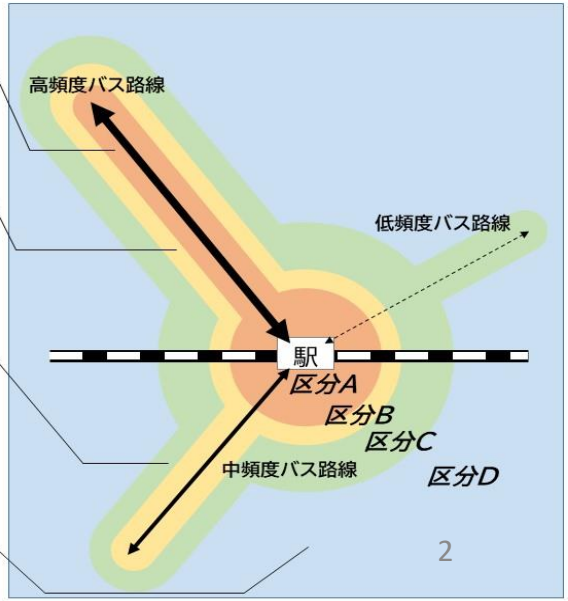
1.グリスロの導入想定区域と考え方



＜グリスロ導入想定エリア＞
区分B、Cを対象とし、区分Aの駅やバス停までをつなぐルートを想定

区分A～Dの考え方、該当する地域のイメージ

区分A	定義	駅800m以内 バス停300m以内かつアクセス時間10分以内
	駅近傍(800m以内)	
	高頻度バス路線沿線(おおむね片側15分に1本以上の頻度)	
区分B	定義	駅・バス停のアクセス時間が20分以内
	駅からやや離れた場所(800～1000m)	
	高頻度バス路線から**やや距離のある地域**(300～800m)	
	中頻度バス路線(おおむね片側20～45分に1本程度の頻度)**の沿線**	
区分C	定義	駅のアクセス時間20～30分 バス停300m以内かつアクセス時間20分以上
	駅からかなり離れた場所(1000～1500m)	
	高頻度バス路線から**かなり距離のある地域**(800～1500m)	
	中頻度バス路線から**やや距離のある地域**(200～1000m)	
	低頻度バス路線(おおむね60分に1本以下)**の沿線**	
区分D	定義	駅・バス停のアクセス時間が30分以上
	駅、バス停どちらもアクセスが困難な地域 (区分A～Cのいずれにも当てはまらない)	



1.グリスロの導入想定区域と考え方

＜導入コンセプト＞

○千葉市地域公共交通計画では既存の交通ネットワークではカバーすることが困難な地域に「支え合い交通」を導入。「支え合い交通」のひとつとして、グリスロを位置付け。

○住宅地などスポット的に公共交通へのアクセスが困難な地域や回遊性向上が求められる地域等において、地域が主体的に運行する交通モードとして導入実証調査中。

＜本格導入までの流れ＞

短期実証調査（2週間程度）

- 地域課題の抽出
- 検討組織の設立

結果分析・評価

中長期実証調査（3~6カ月）

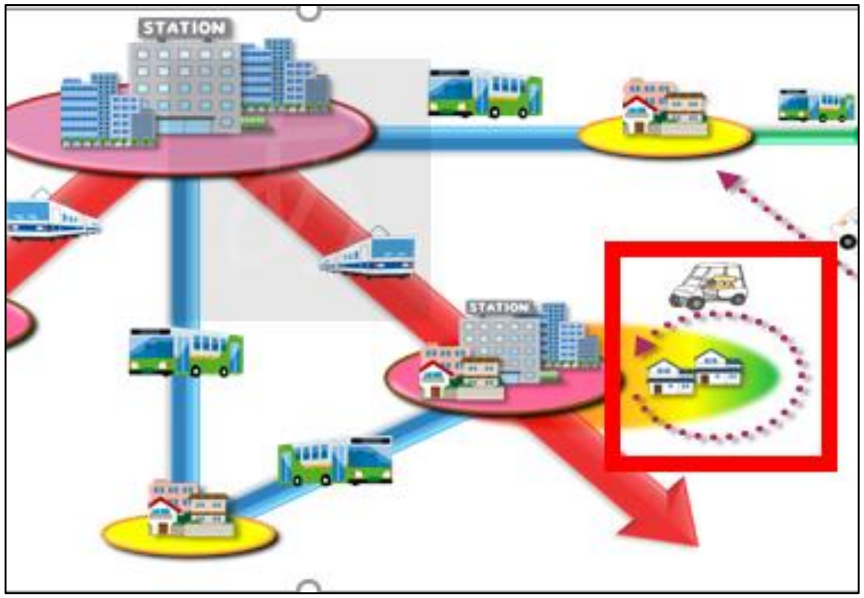
- 短期実証調査結果を受け、運行継続の可能性検証（スタッフ、資金、支援策）

結果分析・評価

本格運行

- KPIの設定
- 実証調査で得たノウハウの実践

持続可能な交通ネットワーク（イメージ）



2. R2年度桜木地区における実証調査について

利用実態	• 運行日17日間の合計で延べ522人の利用（満員で利用できなかった人数は67人） • 1日当たり利用者数は30.7人／日、1便当たり利用者数は6.1人／便
運営者側の声	• シルバー世代を含めた地域住民でも安全に運行できる乗り物であることが確認できた • 他車両からの苦情や運転手から危険を感じたという報告はなく、マニュアルに定められた運行ルールを遵守すれば走行できる乗り物であることが確認できた • ボランティア運転手で運行するのであれば、事故（乗客に怪我等）が発生した場合、運転手に賠償責任が生じないスキームの構築が必要 • グリスロが走ることによる防犯機能の向上、路地通り抜け車両のスピード抑制へ繋がることを確認した
利用者側の声	• 狭い区域内の移動手段としては有用である、思っていたよりも快適で乗り心地もよかった、高齢化社会の買い物の足としては是非導入して欲しい　等 • 地域住民がよく利用する場所（病院、商店など）や買い物に必要な滞在時間を確保するなど、地域の需要を十分に確認した上での運行計画とするよう要望
交通課題・環境課題への貢献	• 地域の高齢者でも安全に運行することが可能な乗り物であることが確認できたことから、桜木地域では持続可能な交通モデルとして確立する可能性があると感じた • モノレールと連携し、その運行により発電した余剰電力を有効活用したグリスロ運行の可能性を感じた（脱炭素交通モデルの構築）

3. 令和4年度短期実証調査の概要（公募）

〈公募説明会〉　４月２１日

〈公募期間〉　5月16日～6月17日

申請団体	実施地域	地域の考える課題
都賀の台自治会	都賀の台	● 高齢者の生活交通の確保 ● 地域コミュニティの維持・活性化
こてはし台自治会	こてはし台・横戸台	● 公共交通へのアクセスが困難 ● 高齢者の生活交通の確保 ● 地域コミュニティの維持・活性化
幕張自治会連合会	幕張ベイタウン・ベイパーク	● 高齢者の生活交通の確保 ● 地域コミュニティの維持・活性化 ● 回遊性を高める移動手段の不足

3.令和4年度短期実証調査の概要（都賀の台地区）

- 実証調査期間
  令和４年10月2日～20日
- 運行時間
  - 10時～15時
- 運転手登録者数
  ９名
- 運行ルート（２ルート）
  - 西友・ランドローム方面
    ３便/日※買い物利用者用
  - みつわ台公民館方面
    2便/日
- 利用者数
  ６０２名
  （通常運行：３９２名、イベント運行：２１０名）

西友・ランドローム方面

みつわ台公民館方面

3.令和4年度短期実証調査の概要(こてはし台・横戸台地区)

- 調査期間
  令和４年10月24日～11月7日
  （10月29日、30日、11月3日は運休）

- 運行時間
  ９：30～11：30台を60分間隔

- 運行本数
  3便／日

- 運転手登録者数
  23名

- 支援等
  周辺企業より協賛金受領
  地区内商業施設よりペットボトル飲料の支給

- 利用者数
  ２３９名

3.令和4年度短期実証調査の概要(幕張ベイタウン・ベイパーク地区)

- 調査期間

  令和４年11月13日～27日
  （19日、26日は特別運行）

- 運行時間

  10：00～15：00台を60分間隔
  （12時台休憩）

- 運行本数

  ５便／日

- 運転手登録者数

  33名

- 利用者数

  ２６８名
  （通常運行：２２４名、イベント運行：４４名）

- 支援等

  地区内企業より会議室の提供、近隣商業施設から飲料の提供、周辺施設の駐車場を停留所として借用、検討グループ内に企業が参加

4.現在の取組み（桜木地区における中長期実証調査）

＜R2年度短期実証調査で判明した課題＞

①グリスロの特性を踏まえたルート設定
②運転手などスタッフの確保・充実
③沿線企業との運営協力体制構築

短期実証調査をふまえ、「考える会」が運行ルート等を設定。継続的な運行を検討のための中長期実証調査を開始

①運行日程など

●火曜日及び水曜日：区役所経由内周外周コース（各４便/日）　10：00～14：45
●金曜日：お買い物コース（８便/日）　10：00～14：55

②登録スタッフ

１３名

出発式の様子

グリスロチラシ

グリーンスローモビリティ

「さくらまる」で出かけよう！

スーパーや区役所などへのお出かけに
「さくらまる」を利用してみませんか？？

さくらまるとは 時速20km未満で公道を走ることが可能な人乗り以上の電動車両です。

停留所以外でも手を上げたら「さくらまる」が止まります

どなたでも乗れます　運賃無料

運行日程

●火曜日：区役所経由外周コース（4便/日）
●水曜日：区役所経由内周コース（4便/日）
●金曜日：お買い物コース（8便/日）

※さくらまる＝グリーンスローモビリティの愛称です。

さくらまる時刻表

火曜日：区役所経由外周コース

	停留所名	10時	11時	13時	14時
1	加曽利貝塚	0	45	0	45
2	セブンイレブン（桜木２丁目）	5	40	5	40
3	護国神社前	10	35	10	35
4	桜木霊園	20	30	20	30
5	保健福祉センター	30	20	30	20
6	オリンピック	35	15	35	15
7	いなげや	40	5	40	5
8	加曽利貝塚	45	0	45	0

水曜日：区役所経由内周コース

	停留所名	10時	11時	13時	14時
1	加曽利貝塚	0	40	0	40
2	護国神社前	5	35	5	35
3	桜木霊園	15	25	15	25
4	保健福祉センター	25	15	25	15
5	オリンピック	30	10	30	10
6	いなげや	35	5	35	5
7	加曽利貝塚	40	0	40	0

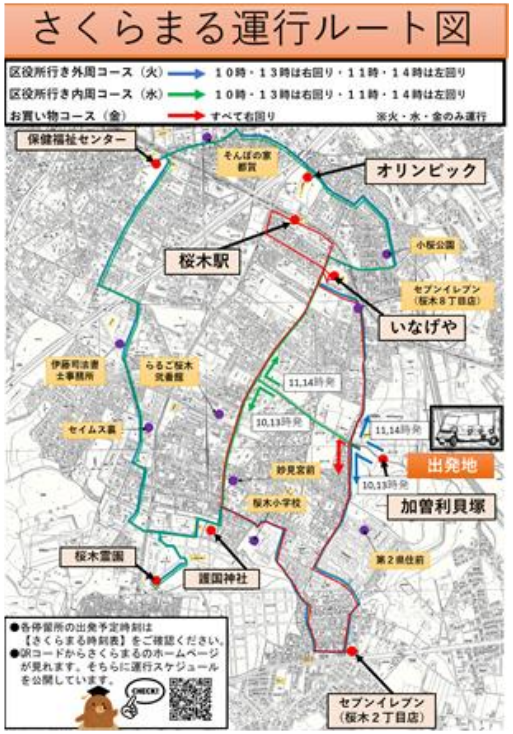
＜注意事項＞

●月・木・土・日は運休です。
●試験的な運行を行っており、運行ルートや時刻表は令和5年9月ごろを目途に変更となる可能性があります。
●地域の助け合いにより運行しています。細かな気持ちでご利用ください。
●運行状況により到着時刻が変更することがあります。

金曜日：お買い物コース

	停留所名	10時		11時		13時		14時	
1	加曽利貝塚	0	30	0	30	0	30	0	30
2	セブンイレブン（桜木２丁目）	5	35	5	35	5	35	5	35
3	いなげや	15	45	15	45	15	45	15	45
4	桜木駅	25	55	25	55	25	55	25	55
5	加曽利貝塚	30		30		30		30	

【お問い合せ先】
「さくらまる」運行協力団体
東海ヶ入クラブ事務所連絡先：080-5629-8384　（受付時間：20～23：00（火・水・金のみ））



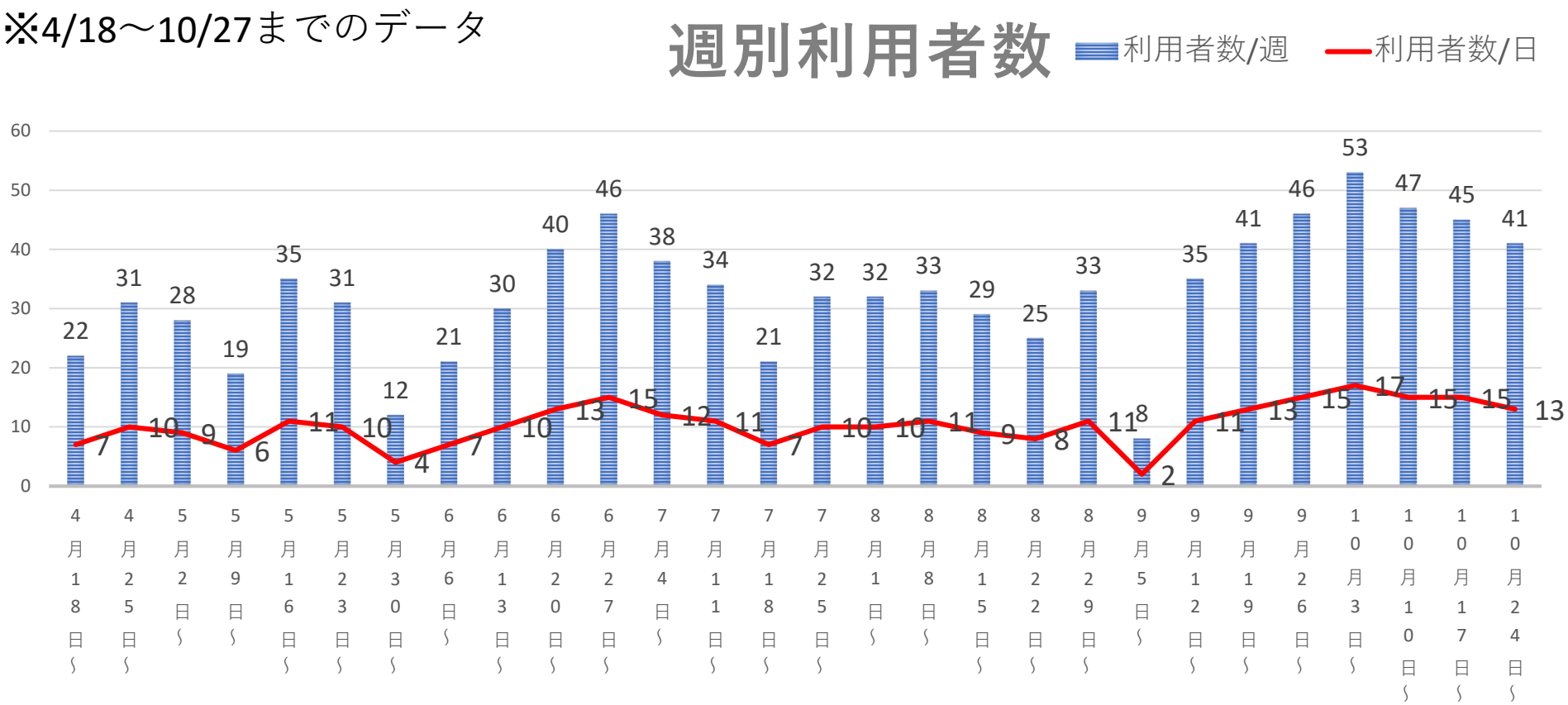
さくらまる運行ルート図

区役所行き外周コース（火）→ １０時・１３時は右回り・１１時・１４時は左回り
区役所行き内周コース（水）→ １０時・１３時は右回り・１１時・１４時は左回り
お買い物コース（金）→ すべて右回り　※火・水・金のみ運行

●各停留所の出発予定時刻は【さくらまる時刻表】をご確認ください。
●QRコードからさくらまるのホームページが見れます。そちらに運行スケジュールを公開しています。

4.現在の取組み（桜木地区における中長期実証調査）

※4/18～10/27までのデータ



運行日数	利用者数合計	１日平均利用者数
78.5日	908名	11.6名

検証結果

一部見直し決定

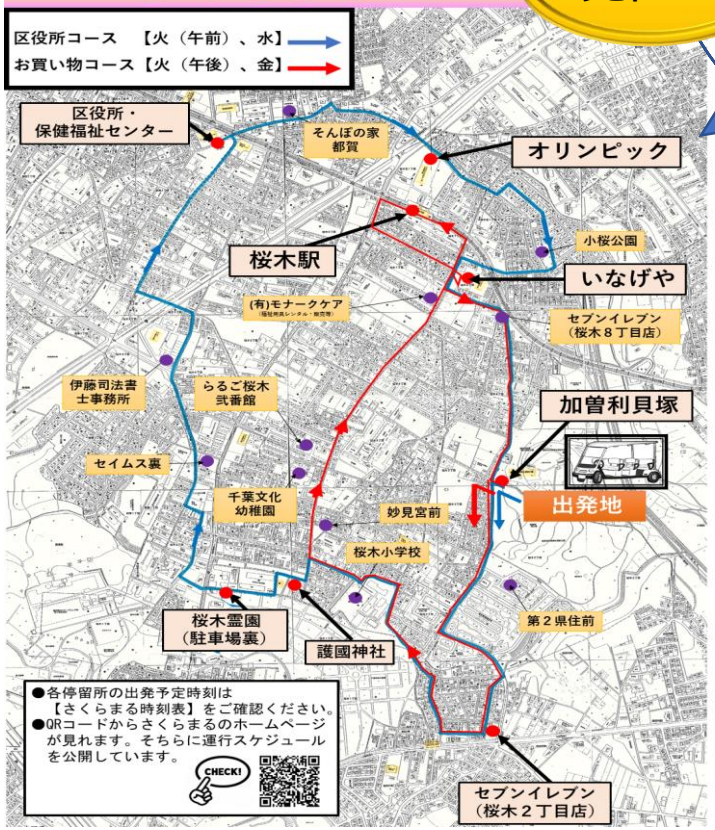
・区役所行きコース　目標値未達成

・買い物コース　目標値を達成

4.現在の取組み（桜木地区における中長期実証調査）

変更前コース（10：00～15：00）		
火曜日	区役所経由外周コース	（４便/日）
水曜日	区役所経由内周コース	（４便/日）
金曜日	お買い物コース	（８便/日）

見直し



変更後コース（10：00～15：00）		
火曜日	区役所＆買い物コース	（７便/日）
水曜日	区役所コース	（６便/日）
金曜日	買い物コース	（８便/日）

4.現在の取組み（都賀の台地区における中長期実証調査）

R5年11月20日から中長期実証調査開始

Ｒ４年度実証調査での課題

- 近隣地域との連携（みつわ台、若松台北部、西都賀）
- 運行を継続するための運転手等確保

運行日程など

- 週４日（月・水・金・土）
  ①病院・薬局コース（10:00～12:00）
  ②買い物コース　　（15:00～17:00）を各日運行

- 登録スタッフ　２２名

停留所ポスター

4.現在の取組み（幕張ベイタウン・ベイパーク地区における中長期実証調査準備）

R6年度からの中長期実証調査に向け、実行団体となる「幕張ベイ・グリスロプラス」を設置し、現在検討中。

2022
・実証調査（2週間）

2023
・グリスロプラス発足
・分科会発足

2024
・実証調査（3～6カ月）

2025
・プレ本格運用

2026
・本格運用
ウェルビーイングな街へ

5.本格運行に向けたスケジュール

地域名	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
桜木地区	中長期実証調査	本格運行	本格運行	本格運行
都賀の台地区	中長期実証調査	中長期実証調査	本格運行	本格運行
幕張ベイタウン・ベイパーク地区		中長期実証調査	プレ本格	本格運行
新たな公募先の募集	車両購入	公募 公募地調整	公募地調整 短期実証調査	中長期実証調査